

【2026.8.17】

二戸市立福岡中学校 第4回校内研究会 生成A I 活用研修会（演習編）

岩手県立総合教育センター

情報・産業教育担当 主任研修指導主事 芦澤 信吾



The General Education Center of Iwate

教育センタープロンプト



教育センタープロンプトの使い方

①岩手県立総合教育センターWebサイト(<https://www1.iwate-ed.jp/>)にアクセス



②ページ中ほどの[教育センタープロンプト集]をクリック



③Excelが開くので[ファイル]→[コピーを作成する]→[コピーのダウンロード]で端末にファイルをダウンロード



5つの校務カテゴリ

- 文書作成支援（保護者向けおたより作成等）
- 教材作成支援（単元導入教材等）
- データ分析支援（アンケート分析等）
- コミュニケーション支援（保護者対応等）
- アイディア創出支援（行事の企画立案等）

「教育センタープロンプト」の使い方



教育センタープロンプトを試してみましょう

- 文書作成支援（保護者向けおたより作成等）
- 教材作成支援（単元導入教材等）
- データ分析支援（アンケート分析等）
- コミュニケーション支援（保護者対応等）
- アイディア創出支援（行事の企画立案等）**

アイディア創出支援

カレーのレシピ提案

プロンプトを作るプロンプト（エージェント型）

中学校技術（材料と加工の技術）オプショナルメニュー



カレーレシピ作成プロンプト（選択式）

あなたはプロの料理研究家です。ユーザーの選択に基づいて、最適なカレーのレシピを作成してください。

以下の項目から該当する番号を選択してください

項目	入力例・選択肢	入力欄
1. 何人分のレシピですか？	1. 1人分 2. 2人分 3. 3～4人分 4. 5～7人分 5. 8～10人分 6. その他（具体的に記入） 回答例：「3」または「10人分」	12人
2. 調理する人	1. 料理初心者（包丁の使い方から丁寧に説明） 2. 子供がいる家庭（子供が喜ぶ工夫を含む） 3. 一人暮らしの方（1人分の分量で作りやすい） 4. 忙しい社会人（時短レシピ重視） 5. 健康志向の方（栄養バランス重視） 6. 料理好きの中～上級者（本格的な技術を含む） 7. その他（具体的に記入） 回答例：「1」または「7（高齢者向け）」	4



教育センタープロンプト

他のプロンプトも試してみましょう（カスタマイズOK!）

■ 文書作成支援（保護者向けおたより作成等）

■ 教材作成支援（単元導入教材等）

■ データ分析支援（アンケート分析等）

■ コミュニケーション支援（保護者対応等）

■ アイディア創出支援（行事の企画立案等）





NotebookLM

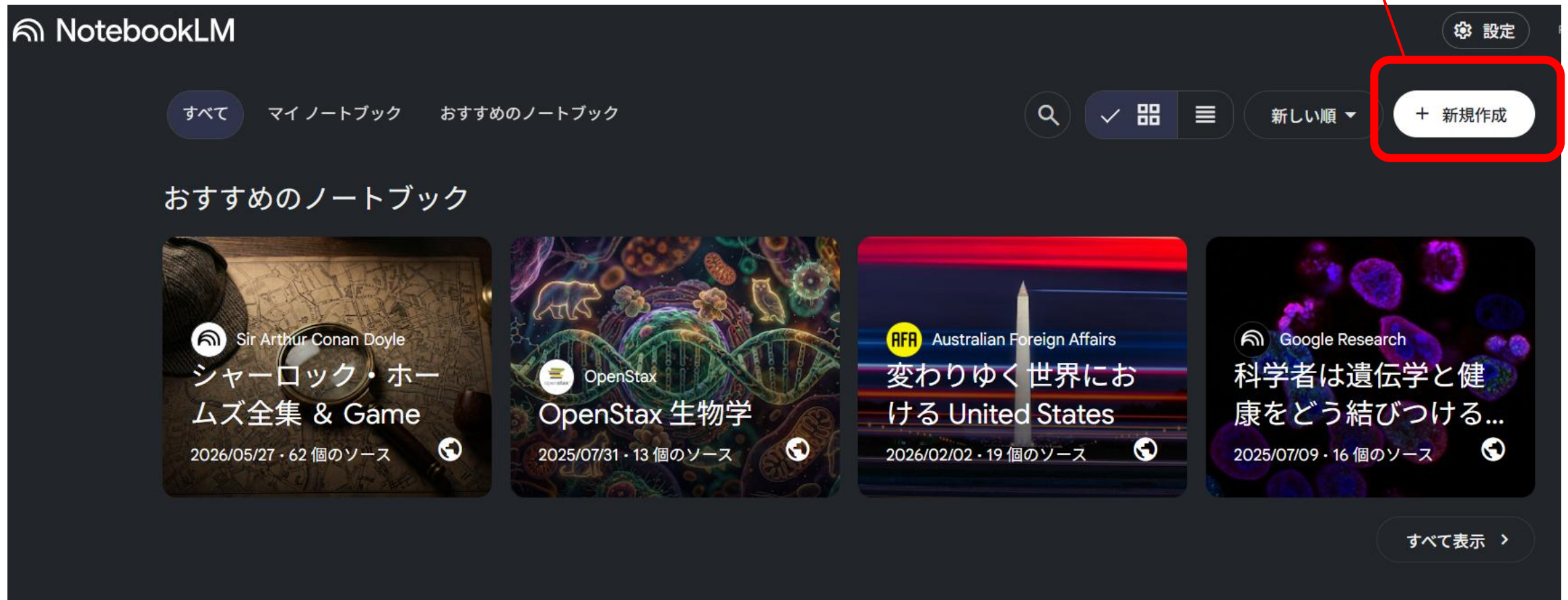
Googleが提供するAIノートツール。
アップロードした資料をもとに要約・質問応答・音声解説などを生成し、資料に基づいた調べ物や学習を効率化できる。



NotebookLM

<https://notebooklm.google.com/>

[新規作成]



NotebookLM (画面の説明)

無題のノートブック

+ ノートブックを作成

アナリティクス

共有

設定

PRO

S

ソース

+ ソースを追加

ソース
分析に使用するファイルをアップロードする。

保存したソースがここに表示されます
PDF、ウェブサイト、テキスト、動画、音声ファイルを追加するには、上の [ソースを追加] をクリックします。または、Google ドライブからファイルを直接インポートします。

チャット

チャット
ソースを根拠にAIと対話する。

ノートブックを開始しましょう...

ここは、新しいことを理解したり、生み出したり、発展させたりするための白紙のキャンバスです。開始をお手伝いすることも、ご自身でソースを追加することもできます。

このノートブックでどのようなことを行いたいですか？

新しいトピックについて調べる

新規作成する

プロジェクトを進める

質問をするか、何かを作成してみましょう

0 個のソース

Studio

各種機能群

音声解説

スライド資料

スタジオ
ソースを根拠にした音声解説やスライド作成などを作成する。

クイズ

インフォグラフィ...

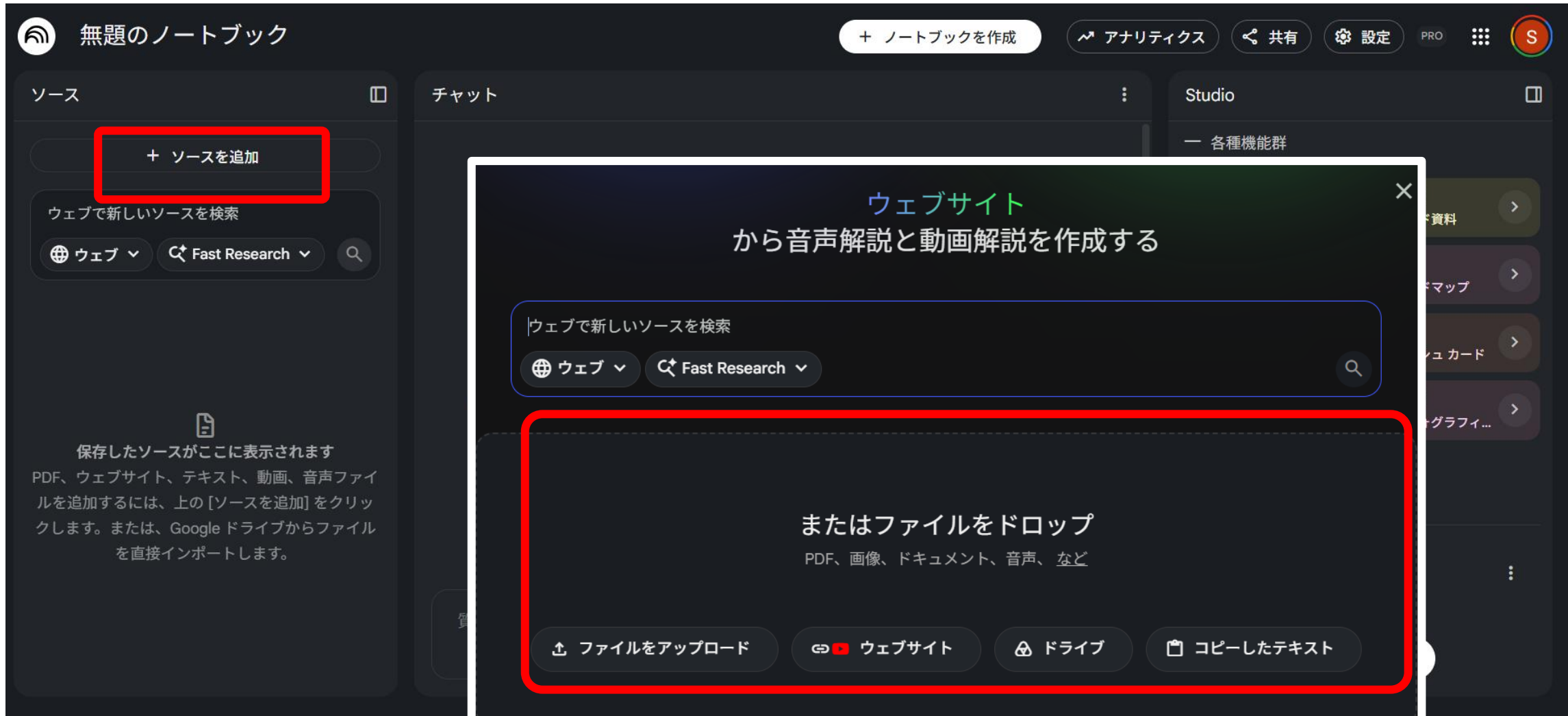
Data Table

メモ
チャット結果をメモとして保存できる。

NotebookLM は不正確な場合があります。回答は再確認してください。



NotebookLM（ソースの追加方法）



PDF、テキスト、音声、画像、動画、Webサイト(アドレス)などをソースとして追加する。



NotebookLM (ソース追加後)

The screenshot displays the NotebookLM interface. On the left, the 'ソース' (Sources) panel shows a list of added sources, with '【総則編】 高等学校学習指導要領...' selected and highlighted by a red box. A white callout box labeled '追加したソース(資料)' points to this source. The main content area shows the document '高等学校学習指導要領解説 総則編' with a red box around the introductory text. A white callout box labeled '追加したソース(資料)の概要' points to this text. Below the document, a chat window is open with the input '部活動を行うことについて留意する点は？' and a white callout box labeled '指定した(チェックを入れた)ソースをもとにチャットする。' pointing to the chat area. The right sidebar shows the 'Studio' panel with various tool icons like '音声解説', 'スライド資料', '動画解説', 'マインドマップ', 'レポート', 'フラッシュカード', 'クイズ', 'インフォグラフィ...', and 'Data Table'.

高等学校学習指導要領解説 総則編

追加したソース(資料)

追加したソース(資料)の概要

指定した(チェックを入れた)ソースをもとにチャットする。

部活動を行うことについて留意する点は？



NotebookLM（チャット機能）

The screenshot displays the NotebookLM interface. On the left, the 'ソース' (Sources) panel shows a list of sources. The source '【総則編】高等学校学習指導要領...' is selected and highlighted with a red box. The main 'チャット' (Chat) panel shows the chat history. The user's question is '部活動を行うことについて留意する点は？'. The AI's response, titled 'チャットの結果', provides information about school activities, citing the selected source. A red box highlights the citation '【総則編】高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説.pdf' in the response. Another red box highlights the number '2' in the response. A white box labeled '引用元' (Citation) points to the citation. At the bottom right, it says '1個のソース' (1 source).

ソース

チャット

+ ソースを追加

ウェブで新しいソースを検索

ウェブ Fast Research

すべて選択

【総則編】高等学校学習指導要領...

チャットの結果

部活動を行うことについて留意する点は？

高等学校における部活動を行うことについての留意点は、主に以下の4つの視点から示されています。

1. 教育課程との関連を図ること 部活動は、スポーツや文化、科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養、互いに協力し合って友情を深めるといった好ましい人間関係の形成などに資する意義があります。2. そのため、学校教育の一環として、各教科等と目標・内容・関係に配慮し、教育課程との関連を図ることが重要です。3. 部活動は、その教育的意義が高いことも指摘されている。4. そうした教育的意義が部活動の充実の中のみで図られるのではなく、例えば、運動部の活動において保健体育科の指導との関連を図り、競技を「すること」のみならず、「みる、支える、知る」といった視点からスポーツに関する科学的知見やスポーツとの多様な関わりを図るなど、その教育的意義が高いことも指摘されている。

【総則編】高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説.pdf

引用元

1個のソース

指定したソースを根拠にチャットを行うためハルシネーションが起こりにくい。



NotebookLM（スタジオ機能）例：インフォグラフィック

指定したソースの内容を踏まえて資料を作成する。

生成AI活用研修会：演習

+ ノートブックを作成

アナリティクス

共有

設定

PRO

S

ソース

+ ソースを追加

ウェブで新しいソースを検索

すべて選択

【総則編】高等学...

中学校学習指導要...

地域とともにある...

小学校学習指導要...

高等学校における...

チャット

地域とともにある学校づくり：負担を減らし「学び」を深めるコーディネートの秘訣

学校現場では地域連携の重要性を理解しつつも、教職員の負担増が課題となっています。本資料は「地域学校協働活動推進員」という専門人材の活用と、学校と地域の適切な役割分担、そして教育課程(カリキュラム)との運動を通じて、持続可能な連携体制を構築する方法を解説します。

学校と地域をつなぐ「体制」の構築

地域学校協働活動推進員の配置
教育委員会が認めた専門人材が、活動の企画・調整やボランティア募集を担います。

学校づくりと地域づくりの好循環
学校支援と地域活動を分けず、相互に補い合うサイクルを作ります。

学校支援(A/B)

地域活動(C/D)

自治体単位の統括役

統括的推進員によるチーム支援
自治体単位の統括役が各校の推進員をサポートし、スキル向上と孤立防止を図ります。

成功に導くコーディネートの視点

教育目標(カリキュラム)との運動
単なる体験で終わらせず、授業の目標や評価と結びつけた計画を立てます。

学校と地域の明確な役割分担
全てを学校行事にせず、地域行事への参加を促すなど負担を分散させます。

学校運営協議会(CS)の有効活用
正式な協議の場を通じて多様な関係者と議論し、学校ガバナンスを強化します。

推進員が活動しやすい環境を整えるための具体的な配慮事項(ヒアリング結果より抜粋)

周知と紹介
年度初めに児童・教職員・地域へ推進員の役割と人柄を紹介する

居場所の確保
打ち合わせや準備ができる専用の部屋、机、椅子を準備する

情報の共有
授業のねらいや学校の課題を共有し、視点を揃える

Studio

各種機能群

音声解説

スライド資料

動画解説

マインドマップ

レポート

フラッシュカード

クイズ

インフォグラフィック

例：インフォグラフィック
1枚の画像で説明

地域連携学校づくり解説図
1件のソース・2分前

地域学校協働活動マインドマップ
1件のソース

メモを追加

他のスタジオ機能も試してみましょう。 ※生成には時間がかかります。



NotebookLMの活用例

- ・マニュアルを読み込ませてチャットボットにする
- ・テキストからフラッシュクイズを作成する
- ・YouTube動画を要約する
- ・音声データから会議録を作成する
- ・既存の資料(マニュアル)からQ&Aを作成する

